

共同研究参加者公募の概要

1. 目的

現在急速に普及している ETC を含む官民の様々な ITS サービスのうち、新たな道路サービスを実現する上で必要となる路側機の機能や、車載器の機能等を検討し、今後、実用化にあたり共通に定めるべき規格・仕様を策定する際に必要となる技術資料を作成することとし、そのための共同研究を行う者を公募するものとする。

2. 対象となるシステム

地上に設置されるインフラ機器や車載器、通信、ソフトウェア、動作の仕組み等を組み合わせて、以下の道路サービスを提供可能とする一連の集合体を対象。

(1) 公共駐車場決済サービス

公共駐車場でのキャッシュレス決済等によるスムーズな通過を実現

(2) 道の駅等情報接続サービス

道の駅、高速道路の SA、PA などにおいて、周辺の道路情報などを集約配信し、道路利用者の利便性向上に寄与

(3) 道路上における情報提供サービス

5.8GHzDSRC を用いた VICS や地図との連携により、分かりやすい情報や案内・注意情報を提供し、安全・安心に寄与

3. システムへの要件

上記のサービスを実現するための主なシステム要件は、以下のとおり。

- ・ これまでの研究開発により蓄積された成果である 5.8GHzDSRC 規格に準拠すること
- ・ 個別のサービス実現に必要な共通機能として整理し、これらの組み合わせにより、サービスを実現すること。
- ・ ETC を含めた多様なサービスを共通の車載器を通じて提供可能とすること
- ・ 将来、複数の通信メディアとの連携について考慮すること
- ・ ITS の進展にともなうサービスの追加や更新について検討すること

4. 公募の概要

1) 共同研究の名称

次世代道路サービス提供システムに関する研究

2) 研究主体

国土技術政策総合研究所及び公募により選定された民間企業

3) 共同研究への参加条件

共同研究への応募主体は、以下を有することを条件とする。

- ・5.8GHzDSRC(ARIB STD-T75 及び ARIB STD-T88 等)に関する技術開発能力
およびそのセキュリティに関する技術開発能力
- ・ETC 車載器又は路側機の実用化に関する実績(製造・納入等) 等

4) スケジュール

(1)公募(官報公示):

平成 16 年 12 月 17 日(金)~平成 17 年 1 月 28 日(金)

(2)共同研究の公募に関する説明会:

(日時)2004 年 12 月 22 日(水) 16 時より

(場所)中央合同庁舎第 3 号館 11 階共用会議室

(3)研究期間:

平成 17 年 2 月~平成 18 年 1 月 31 日(平成 17 年 7 月中間とりまとめ)

以 上

共同研究で対象とするサービス

- 共同研究において対象とする新たなサービスは、(1)公共駐車場決済サービス、(2)道の駅等情報接続サービス、(3)道路上における情報提供サービスの3サービス

(1) 公共駐車場決済サービス

- 公共駐車場の駐車料金の決済をキャッシュレスで行うサービス



公共駐車場での料金決済



公共駐車場での入退出管理

(2) 道の駅等情報接続サービス

- 道の駅、SA・PA等で道路情報等の提供を行うサービス



道の駅、SA・PA等での道路情報提供

(3) 道路上における情報提供サービス

- 電波ビーコンVICSにより提供されている道路交通情報について、5.8GHz VICSを用いて提供



5.8GHz VICSによる道路交通情報の提供